

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	大臣官房統計部管理課	連絡先	03-3502-5609(ダイヤルイン)
所管する業務の概要	統計部内の総合調整。人事、予算、服务等。		

1. 基本的な心構え・行動		
・ 現在行っている取組や工夫	・ 点検によって得られた課題とその改善策	
省の指針である「ビジョン・ステートメント」を目に触れやすい場所に掲示するとともに、名刺サイズのを全職員に配布し携帯することで、行動の判断基準とするよう努めている。	省全体の各政策を把握しつつ業務を遂行する姿勢を強化する必要があるため、「農林水産施策のご利用ガイドブック」を課の掲示板に掲載し、日常的に目にしやすい環境を整える。	
----- 接遇研修を実施し、その内容を基に接遇向上に取り組んでいる。		

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
業務を遂行する上で、成果の質を保ちつついかに効率的かつ効果的に実施していくかということを、常に念頭において業務運営を行っている。 ----- 業務の改善や職場環境の整備等に関する提案、苦情等について、常時受け付ける態勢となっている。	業務の改善においては、自分では気付かない点を上司をはじめ関係者からの指摘で理解・吸収し、以後の業務遂行に生かすことが肝要であり、日頃から連絡を密にするなど、常に改善点を探る姿勢を持つことが必要である。 ----- 業務の改善や職場環境の整備に関する提案、苦情、その他の情報について対応する場合、対応基準には定められていないような詳細な部分については、迅速な報告、連絡、

	相談を行うことによる的確な対応を、一層徹底する必要がある。
--	-------------------------------

3. リスク管理			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
業務を遂行するうえで、関係部署との意思疎通が滞るとミスに繋がり、関係者に多大な迷惑をかけることから、日常的に報告、連絡、相談を密にしている。 潜在的なリスクの発見のため、たとえば電話などでの会話の内容が周囲に伝わるようにするなど、自分の仕事を適度にオープンにしている。		幅広く、職員間で情報を共有することが問題の早期解決に繋がることから、課内だけではなく、他部署との情報共有もこれまで以上に進めていく必要がある。 資料等の二重チェックは重要だが、それに頼るのではなく、作成者は「ミスのないものをつくる」ことを心掛け、チェックを行う者は「ミスはあるはず」というを心構えを持つことが必要である。	

4. その他の重要な取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
業務の質の向上を目指すために、業務運営の恒常的な見直しが必要であり、課内において業務多忙な部署がある場合は、他の部署からの応援を行うなどの柔軟な支援体制をとっている。		自由に意見の言える風通しのよい職場作りや、職員のモチベーション向上のためには、一層の情報共有が不可欠である。	